

心みで、参加して!

ゆとろぎ通信

発行：羽村市教育委員会
企画：羽村市生涯学習センターゆとろぎ
編集：ゆとろぎ協働事業運営市民の会

Vol. 2

2008年8月1日発行
(通巻10号)

季刊ゆとろぎ改題 新装版

09年2月、ゆとろぎで開催予定
『生涯学習フォーラム』(仮称)
の**実行委員募集** (p.8)

ご案内

夏休み
家族イベント
大特集

夏だ!
休みだ!
ゆとろぎだ!!

ゆとろぎ 大恐竜展



©Sky High Entertainment

ほか

(p.4~5)



連載
私の生涯学習
第6回

傘寿の記念に初めて個展を開き、今まで作ってきた和紙の絵(ちぎり絵)、押し花、写真など100点以上を展示。大きな反響を呼んだ――

櫻沢ヤス子さん (80歳)
(p.2)

- ゆとろぎイベント・ガイド (p.6)
- 8月～10月のイベント日程 (p.7)

連載
私の生涯学習
第6回

20年余続けてきたことが 心豊かな日々を与えてくれた

今年5月20日～25日、傘寿の記念に初めて個展を開き、趣味で作ってきた和紙の絵（ちぎり絵）、押し花、写真など100点以上を展示。大きな反響を呼んだ

櫻沢ヤス子さん (80歳)



戦後、乳幼児の保育活動にかかわったことがきっかけとなり、「児童福祉法」が制定された昭和22年12月から保育士の道を32年余。その後、東京都立川高等保育学院（平成13年3月閉校）で保育者の育成にかかわる。60歳で退職後は、非常勤講師として同学院に10年間勤める。定年前後から、和紙の絵・写真・押し花などを楽しむ。最近では草木染もはじめた。昭和3年生まれ。

娘に背中をおされ

作るのが楽しくて、それだけで良かった。ある日、娘から「一生懸命作った作品を、押入れにしまっておくだけではもったいない」と作品展を勧められた。迷ったが、80歳を迎えたこともあり、思い切って挑戦しようと思った。初個展の場所を選んだのは、ゆとろぎの展示室。

自宅から近く、開放感があり誰でも気軽に入れるゆとろぎが大好きな櫻沢さん。「作品展やるのだったら『ゆとろぎ』と決めていました。ここの素晴らしいさを、もっと大勢の人に知って欲しくて」と笑顔で話す。

和紙の絵と押し花と写真

「ちぎった和紙を台紙に貼り、和紙の絵を作る時間が至福の時。指に触れる和紙の柔らかさで、気持ちほぐれます」と語る櫻沢さんが、和紙の絵に出合ったのは25年ほど前。定年後の時間をどう過ごすかと考

えていたとき、「二水会」の小林寿見恵先生の和紙の絵に出会い、一目でとりこになった。和紙の絵は、ちぎり方ひとつで、作品の雰囲気異なるため、同じモチーフでも2度と同じようには作れない奥深さがあるという。

押し花も、20年ほど前から始めた。庭に咲いた草花などで作り、時間がたつても色があせないのが魅力だ。

所属している羽村市内の写真サークル「フォト・まいまいず」の仲間たちから勧められ、写真も展示することになった。友人たちと尾瀬や赤城山などに行き写真を撮る。その写真が和紙の絵を作成するときのモチーフにもなっている。

作品を見て涙した人

作品展を開催すると決めたときに、「見に来てくれた人が喜んでくれて、元気を出してもらえるように」と願った。

開催初日、涙ぐんで話しかけた人

開かれた人は、ガンになり絶望的な気持ちになっていた。初対面の人から「作品のぬくもりから希望をもらい、80歳で初個展に挑戦されたことから勇気もらいました」といわれ、櫻沢さん自身も励まされたという。

作品展では家族の絆も再確認できた。お孫さんや子どもたちが、搬入から搬出、受付などを進んで手伝ってくれた。さらに、自分たちの友人を連れて毎日のように訪れてくれたのも嬉しかった。

思いがけない

出会いとふれあい

会場に50年来の友人が訪れ、大いに盛り上がった。疎遠になつていた人たちも訪れ、再び交流が始まった。保育園に勤めていた時に5歳だった園児が訪ねて来たり、音信不通になっていた人がひよっこりと立ち寄ってくれた。

毎日150人ほどの人が訪れ、最終日には200人近くが訪れた。

櫻沢さんが予想していた以上に上だった。個展が終了した後、知らない人から、「良かった」という手紙などを何通も受け取った。「こんな嬉しい思いをするとは思っていませんでした」と感激の櫻沢さん。さらに、ゆとろぎに来た人が施設のすばらしさに驚いていた。「神奈川県から来たお友だちが、『本当に公共施設なの？うらやましい』といってくれたんですよ。思い切って個展を開いてほんとに良かった。ゆとろぎという舞台があったからこそ、できたこと。これからもまだまだの気持ちで、作品を作りたい」と語ってくれた。

取材を終えて

ゆとろぎの展示室（約130㎡）は、ギャラリーとしてプロ・アマ問わず個人でも団体でも利用することができます。作品発表の場として、今後、櫻沢さんのような使い方をする人が増えるといいですね。（取材・関根和美／写真・村山利夫）

多摩地域初のご当地検定

『多摩・武蔵野検定』を受けてみませんか？

来る10月26日（日）、社団法人「学術・文化・産業ネットワーク多摩（略称・ネットワーク多摩）」主催による日本初の地域づくり検定『知のミュージアム多摩・武蔵野検定（愛称・タマケン）』が行われます。

この検定試験の目的は、広く多摩・武蔵野の魅力を再発見するとともに、地域への愛着と誇りを培い、楽しみながらまちづくり活躍する人材を育てるといったことです。試験は、多摩・武蔵野に

関する理解を深めてもらうために、公式テキスト（B5版、240ページ、定価2100円、ダイヤモンド社刊。都内有名書店で発売）に沿う形で、自然・地形・歴史・文化遺産・産業・教育・文化など、多摩に関するさまざまな事柄が出題されます。

初回は3級からスタート。出題形式は択一式で100問以内。制限時間は90分。正解率70%以上が合格となります。3級の場合、受験者の約70%の方が合格する難易度だそうです。

合格者には、多摩・武蔵野地域の大学図書館の利用や多摩地域の美術館・博物館・アミューズメントパークなどの入館・入園料の優遇のほか、観光ガイド・タマケン講師として地域デビューのきっかけづくり、などの特典が用意されています。詳しい内容あるいは申込方法などについては、多摩・武蔵野検定事務局または公式ホームページでご確認ください。

〈問合せ先〉

多摩・武蔵野検定事務局

T190・0023

立川市柴崎町2-2-1

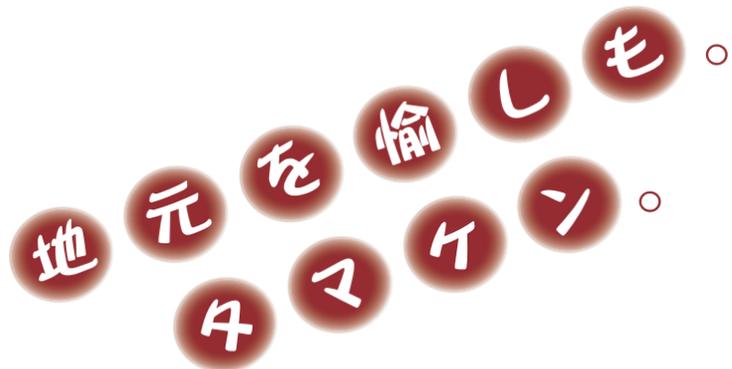
KSビル3F

0422・5244・9577

0422・5440・4725

http://www.tamakentei.jp/

e-mail:info@tamakentei.jp



(右)現在、シュューベルト音楽祭が行なわれているシュヴァルトツェンベルグのアンゲリカ・カウフマンホール外観(下右)ホール内での演奏会(写真3点とも/シュヴァルトツェンベルグ観光協会提供)



(右)ホーエネムス宮殿外観(写真/筆者提供)(上)宮殿の中の『騎士の間』での演奏会(写真/ホーエネムス観光協会提供)



室内楽の愉しみ

渡邊學而 (音楽評論家)

室内楽は、演奏会用のホールで聴くのも素敵ですが、ヨーロッパなどでは、そうしたホール以外の、たとえば宮殿や貴族の館の中の部屋とか中庭、あるいは教会などを会場に行なわれることも多いのです。

ご参考までに、いつも私が6月に訪れるシュューベルト音楽祭とモーツァルト音楽祭での会場の写真をご覧頂ければと思います。

シュューベルト音楽祭は1976

モーツァルト音楽祭は、ドイツ中部の都市、ヴェルツブルグでレジデント(王宮)内のいくつかの豪華な部屋を使っている。

(上)ヴェルツブルグ王宮外観(写真/筆者提供)(下)今年、モーツァルト音楽祭で室内楽演奏が行なわれた宮殿内の『白の間』(写真/ヴェルツブルグガイドブックより)



10 / 7(火)

開場：18：30 / 開演 19：00
ゆとろぎ大ホール (全席指定)
一般・学生とも 2000 円

羽村チャリティーコンサート

ウィーン HUGO WOLF TRIO WIEN フーゴ・ヴォルフ ピアノ三重奏団 with 山寺明子 (ヴィオラ)

主催：(財) 青梅佐藤財団
後援：羽村市・青梅市・羽村市教育委員会・青梅市教育委員会
協力：ゆとろぎ協働事業運営市民の会

撮影：Gyula Fodor



チケット好評発売中

前号でもお伝えした、ウィーンからの室内楽合奏団『ウィーン・フーゴ・ヴォルフピアノ三重奏団』のゆとろぎ公演が間近となりました。今回のゆとろぎ公演にあたって、青梅市出身のヴィオラ奏者、山寺明子さんが客演します。山寺さんは玉川大学芸術学部ヴァイオリン科を卒業。後にヴィオラの音色に魅せられて転向。99年以来、ウィーン・ザイフェルト弦楽四重奏団、ウィーン・ア

ルカディア・ピアノ四重奏団の日本公演に招かれて客演しています。10数年に及ぶザイフェルト四重奏団とのきっかけは、同団のメンバーの一人で、プロフェッサーの称号をもつエドワード・クドラック氏が山寺さんのヴィオラの恩師であったことに由来します。以来、(財)青梅佐藤財団主催による同団ほかのコンサートが青梅市で定期的開催されるようになり、ザイフェルト氏をはじめとするウィーン・

フィルのメンバーと青梅市民の交流へとつながっています。ウィーン・フーゴ・ヴォルフピアノ三重奏団のゆとろぎ公演にあたって、羽村市・羽村市教育委員会は(財)青梅佐藤財団の趣旨に賛同し、青梅市・青梅市教育委員会とともに、ゆとろぎ公演を後援することになり、ゆとろぎ協働市民の会も全面的に協力しています。音楽を通じた交流の輪が広がるようとしています。



山寺明子 (ヴィオラ)

夏休み 家族イベント 大特集



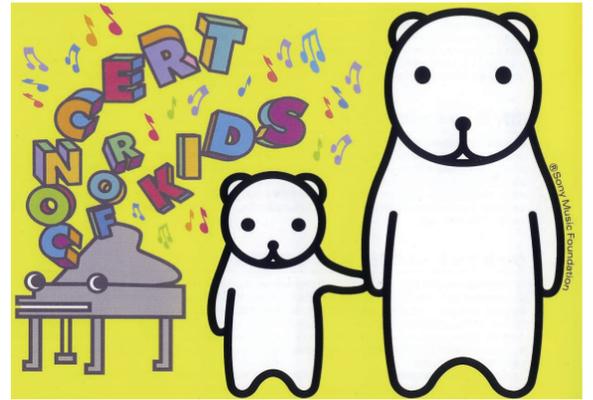
(協力: ココロ社)

夏だ!

休みだ!

ゆとりぎだ!!

08年8月、ゆとりぎの夏休みはコンサートあり、寄席あり、創作体験教室あり、乳幼児から大人までそろって楽しめるイベントが盛りだくさんです。19日からは“動く恐竜”の模型や石川県白山市で発見された、約4億年前の“ほんものの化石”をゆとりぎに展示。併せて、化石発掘の体験教室も開催されます。08年の夏休みは、家族そろってゆとりぎへ行こう!



8/2
(土)

Concert for KIDS ～0才からのクラシック～

- 会場：ゆとりぎ大ホール
- 開場 10:30 / 開演 11:00
- 入場料：(一般) 2,000円 / (高校生以下) 1,000円
- 0才児から入場できるクラシック・コンサートです。耳になじんだ名曲やリズムカルな曲を楽しいお話やリズム遊びを交えてお楽しみいただけます。授乳室・おむつ交換室の用意もあります。前売り券が売れ残った場合に当日券を販売します。

8/5 ~ 8/8
(火) ~ (金)

ゆとりぎにおいでよ! キッズ&ティーンズ☆ チャレンジルーム

日時	イベント	参加費
5日 (火)	9:30 ~ 12:00	ニキーチンの知育遊び! ヒノキのブロック作り
6日 (水)		子ども 1,600円 大人 1,800円
7日 (木)		リサイクル工作と いけ花体験
8日 (金)	鏡と光の実験	子ども 800円 大人 1,000円
	押し花でカレンダー作り	子ども 500円 大人 700円

※小学3年生以下は保護者の同伴をお願いします。
※安全には充分注意しますが、事故によるケガなどは参加者の責任において参加をお願いします。

※各イベントの参加申込みは7月22日に締め切っていますが、空席がある場合もありますので、これから参加を希望される方は念のためにゆとりぎへご確認ください。

8/6 (水) 羽村ゆとりぎ寄席 夏休み子どもスペシャル

(落語のしぐさや面白さをわかりやすく解説)

- 開場 13:30 / 開演 14:00
 - 会場：ゆとりぎ小ホール
 - 出演：柳家ほたる・古今亭志ん坊
 - 入場料：一般・子どもとも
前売り 500円 / 当日 700円
- ※当日券は前売り券が残った場合にのみ販売します。

<夜の部> 第13回羽村ゆとりぎ寄席

- 開場 18:00 / 開演 18:30
 - 会場：ゆとりぎ小ホール
 - 出演：林家彦丸・柳家ほたる・古今亭志ん坊
 - 入場料：前売り 1000円 / 当日 1200円
- ※当日券は前売り券が残った場合にのみ販売します。



柳家ほたる

8/10 (日) 子ども映画会

- 10:30 ~ 11:30
- 会場：講座室1 (入場無料)
- 『がんばれスイミー』『かしのきホテル』『オバケちゃん』(都合により変更あり)

多摩・島しょ子ども体験塾

会場：生涯学習センターゆとろぎ

主催：羽村市・羽村市教育委員会

協力：ゆとろぎ協働事業運営市民の会・石川県白山市教育委員会

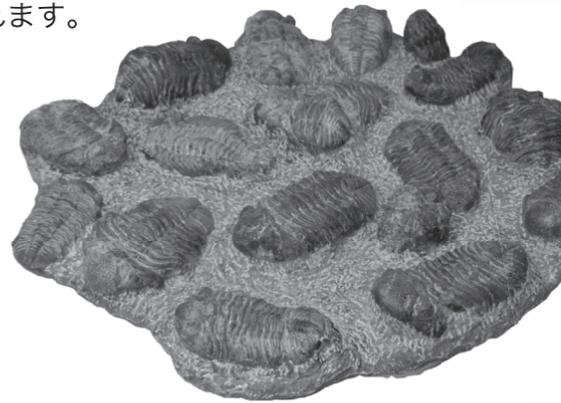
ゆとろぎ
大恐竜展

※実際に展示する模型は本紙に掲載の写真と異なる場合があります。



8/19 (火) ~ 8/24 (日)

ゆとろぎが恐竜博物館に大変身！
この催しは、東京都市長会からの政策提言「次世代を担う子どもたちの育成…多摩子ども体験塾への招待状」に基づき、地域の子もたちにさまざまな感動体験を与え、夢と希望を持ったたくましい子どもたちを育む目的で開催されます。



ゆとろぎが「恐竜の世界」一色になる

6500万年前、巨大隕石が衝突し地球規模の急激な低温化によって絶滅したといわれる巨大生物「恐竜」。その等身大（高さ2.5×長さ8.5×幅1.8メートル）の骨格標本（復元模型）や恐竜の動作をリアルに再現

した「動く」展示用模型のほか、恐竜の糞や卵、貝や魚、小型ハチュウ類、トンボなどの昆虫類の貴重な「化石」も併せて展示します。

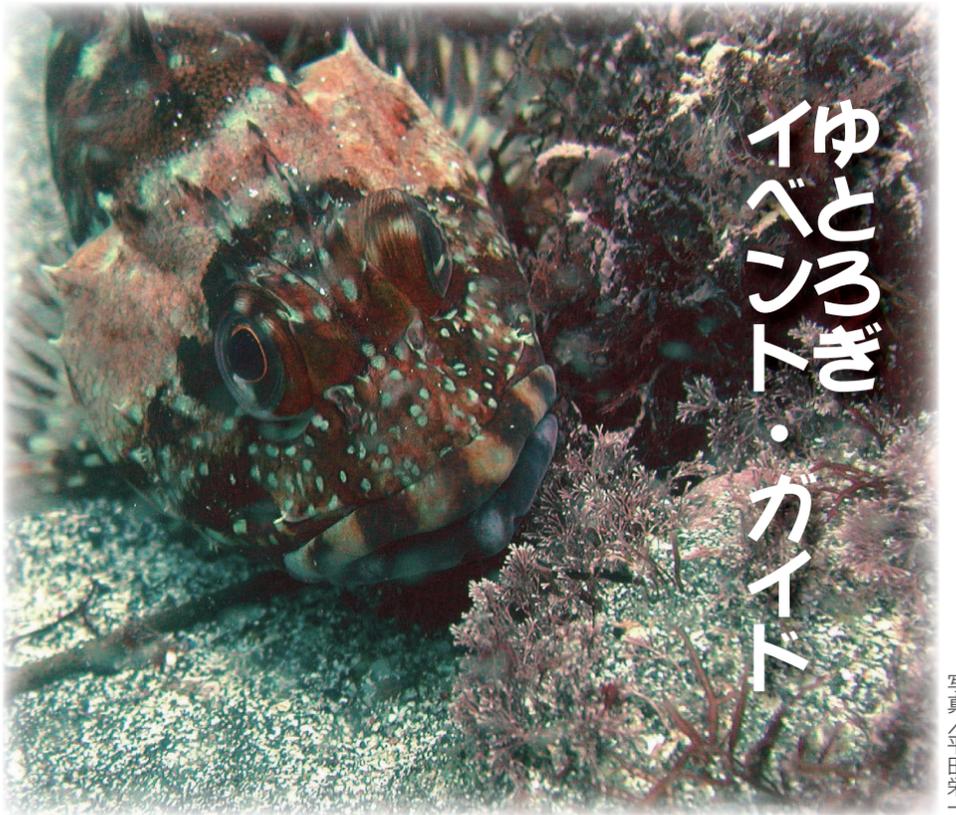
19日（火）20日（水）には、石川県白山市から採取した地層をゆとろぎに運び、白山市の専門調査員の方の指導を受けながら、化石採取の体験ができます（事前応募者のみ）。

24日（日）には、関東で初めて恐竜の歯の化石を発見した群馬県神流町恐竜センター学芸員の佐藤和久さんの講演会も行われます。

その他、恐竜に関する映画の上映やクラフトの制作など、楽しみながら恐竜の勉強ができるイベントが計画されています。

夏休み最後のイベント、「ゆとろぎ大恐竜展」へ、家族そろってレッツ・ゴー！

イベント	会場	開催日 8/19 (火) ~ 24 (日)						内容
		19(火)	20(水)	21(木)	22(金)	23(土)	24(日)	
恐竜模型の展示	1Fロビー 展示室	全日 9:00 ~ 17:00						入場無料
化石の展示								
講演会	大ホール						24日 ○	13:30 ~ 15:30 / 定員：670名 直接会場へ / 入場無料
CG映画の上映 『ダイナソー DX「パタゴニア・巨大恐竜の謎」』(D&Dピクチャーズ)		毎日3回実施（上映時間約40分） 10:30 / 13:30 / 15:30					24日は講演会のため13:30の回はありませ	定員：670名 直接会場へ / 入場無料
<あそびのコーナー> ①アンモナイト発掘体験 ②恐竜ペーパークラフト	創作室	① 10:00 / 13:00 ② 10:00 / 11:00 / 13:30 / 14:30 / 15:30						対象：市内在住の小学2年生まで 定員：①は各回200名、②は各回40名 各回とも直接会場へ / 入場無料
化石発掘体験	交流ひろば	19・20日 ① 9:30 ~ 10:30 ② 11:00 ~ 12:00 ③ 13:30 ~ 14:30 ④ 15:00 ~ 16:00						対象：小学3年生～中学生（各回20名） ※7/31で募集を終了しました。空き状況等は8/15発行の広報はむらでお知らせします。



ゆとろぎ・イベント・ガイド

写真/平田栄一

ゆとろぎアカデミア

中高年をいきいきと
過ごすための講座 (全4回)

医療保険問題、年金不安など、中高年世代はとかく暗くなりがちな話題ばかりです。そこで、中高年のみなさんに、少しでも明るく、いきいきとした明日を準備していただくための講座を企画しました。全4回のすべてを受講するもよし、関心のあるテーマだけを受講するもよし。受講者の交流も企画しています。受講希望者はゆとろぎの窓口または電話でお申込みください(8月2日午前9時から受付)。

	内容	開催日時	
第1回	中高年の健康を考える ～健やかな人生80年をめざして 講師：朝野聡氏 (杏林大学講師)	9/13 (土)	9:45～11:45 <受講料> 各回 500円
第2回	地域スポーツに参加しよう ～地域の仲間と運動交流 講師：新島二三彦氏 (はむすぽGM)	9/20 (土)	
第3回	中高年を自分らしく生きる ～新たな人間関係の在り方をめざして 講師：西田小夜子氏 (作家)	10/4 (土)	
第4回	心の安らぎにつながるユーモア ～笑って得するライフスタイル 講師：古賀良彦氏 (杏林大学教授)	10/11 (土)	



ゆとろぎギャラリー

KASURI ～光と風を織る～
工藤いづみ手織作品展

9月16日 (火)～21日 (日)
10:00～17:00
ゆとろぎギャラリー

日の出町在住の手織工芸作家、工藤いづみさんの「絣(かすり)」の作品を主体に、ゆとろぎギャラリーでは初めてのテキスタイル・リーでは初めてのテキスタイル・リーでは初めてのテキスタイル・リー

アート展を開催します。「絣(かすり)」は、日本の伝統的な織り物として古くから親しまれていますが、近年、色彩も多様になり、その手触りや繊細な色調、模様はそれ自体がアートとして見直されています。工藤いづみさんは羽村市に生まれ、東京造形大学でテキスタイル・デザインを学んだ後、東京テキスタイル研究所で絣や草木染めを学び、その後、東南アジアのラオスでその伝統技法を学びました。「糸を染め分けて織ることによって糸や色の

表情の美しさに惹かれ、て作品を制作しています。現在、東京テキスタイル研究所の講師として指導にあたるかたわら、自宅工房で手織工房SOXを主宰。これまでのゆとろぎギャラリーとは異なるテイストのアート展が予想され、どんなデコレーションが展開されるのか、それもまた期待感をそそります。



ゆとろぎホール

超一流の演奏家による新しい邦楽コンサート

ユニット ささかま

いま、日本の伝統音楽の世界に新しい波が起きている。なかでも邦楽の世界で6人編成のユニット「ささかま」が注目を浴びている。全員が東京芸術大学邦楽科に学び、邦楽演奏家としてそれぞれ活躍する一方で、杜乃みやこ氏の呼びかけに応じてユニット「ささかま」を結成。ときにロック、ときにブリウギ、ハワイアンと、かく「古くさい」イメージでとらえられがちな邦楽の既成概念を覆す演奏で人気を博している。

この「ささかま」のゆとろぎ公演が11月23日(日)に行われる。公演には、尺八の藤原道山氏もゲスト出演する。「こんな邦楽があったなんてー」と感動すること疑いなし。

11月23日
公演決定!



入場料は一般前売り3000円(当日3500円)、中学生以下1000円。チケットは8月30日(土)午前9時からゆとろぎ窓口で、31日(日)以降はその他のチケット取扱所でも販売。31日からゆとろぎでの電話予約・インターネット予約も可能。

8月～10月のイベント日程

※本欄には、羽村市・羽村市教育委員会・ゆとろぎ市民の会・羽村市文化協会が主催・共催・後援・協力する事業のみを掲載しています。
 ※各月の詳しいイベント日程は「ゆとろぎイベントガイド」(毎月15日発行)をご参照ください。
 ※ゆとろぎは祝日を除く月曜日が休館日です。

	8月	9月	10月			
大ホール	Concert for KIDS ～0才からのクラシック～ ■一般2,000円/0歳～高校生1,000円	8/2 (土) 開場 10:30 開演 11:00 全席指定		第15回 羽村ゆとろぎ寄席 出演：三遊亭歌之介他 ■前売り3,000円(当日3,500円)	10/5 (日) 開場 13:30 開演 14:00 全席指定	
	もう踊るっぎや NIGHT! パイパヤ鈴木とおやじダンス ■大人：前売り3,000円(当日3,500円) / 高校生以下：1,500円	8/30 (土) 開場 18:00 開演 18:30 全席指定		羽村チャリティーコンサート ウィーン・フーゴ・ヴォルフ ピアノ三重奏団 客演：山寺明子(ヴィオラ) ■一般・学生とも2,000円	10/7 (火) 開場 18:30 開演 19:00 全席指定	
小ホール	第13回 羽村ゆとろぎ寄席 ■林家彦丸・柳家ほたる・古今亭志ん坊 ■前売り1,000円(当日1,200円)/団体800円(5枚以上同時購入)	8/6 (水) 開場 18:00 開演 18:30 全席自由	第14回 羽村ゆとろぎ寄席 出演：桂花丸/笑福亭羽光(上方落語)他 ■前売り1,000円(当日1,200円)/団体800円(5枚以上同時購入)	9/13 (土) 開場 14:30 開演 15:00 全席自由		
	羽村ゆとろぎ寄席 夏休み子どもスペシャル ■柳家ほたる・古今亭志ん坊 ■前売り500円(当日700円)	8/6 (水) 開場 13:30 開演 14:00 全席自由	子ども映画会 「ゆうかんな10人のきょうだい」「ミッキーマウスのバンドコンサート」他(予定)	9/14 (日) 10:30～11:30 入場無料		
	第13.5回 羽村ゆとろぎ寄席(てんご会) ■柳亭こみち ■前売り500円(当日800円)	8/26 (火) 開場 18:30 開演 19:00 全席自由	交通安全講習会 (問合せ☎042-555-1111 羽村市生活安全課)	9/16 (火)・17 (水) 開場 18:30/開始 19:00 入場無料	第39回羽村市文化祭 10/16 (木)～11/3 (月・祝) <展示発表> 第1期 10/16 (木)～19 (日) 第2期 10/23 (木)～26 (日) 第3期 10/30 (木)～11/3 (月・祝) <ホール発表> 10/18 (土) 小中学生音楽フェスティバル 10/19 (日) 音楽部門(洋楽) 10/25・26 (土・日) 舞踊部門(日舞) 11/1 (土) 芸能部門他 11/2 (日) 音楽部門(邦楽) 11/3 (月・祝) 舞踊部門(洋舞) ※会場・時間などの詳細はチラシ・ポスターなどを ご参照ください。	
			ゆとろぎ映画劇場	9/20 (土) 開場 18:00/開演 18:30 入場無料		
ロビー	ゆとろぎサロン・コンサート 第13回 ハープの演奏 (問合せ☎042-555-6980 市野)	8/3 (日) 17:00～ 入場無料				
交流ひろば	サロンで“ふおっど”トーク 写真家・前野勝美氏のスライドとトーク	8/9 (土) 19:00～21:00 入場無料				
	ゆとろぎサロン・コンサート 第14回 ウクレレ演奏とフラダンス (問合せ☎042-555-6980 市野)	8/31 (日) 12:00～ 入場無料				
展示室	西多摩百景写真展 III	7/30 (水)～8/10 (日) 10:00～17:00 (最終日は16:00閉場) 入場無料	工作の時代 子供の科学で大人になった	9/6 (土)～7 (日) 10:00～20:00 (7日は18:00閉場) 入場無料		
	「はむらの自然」写真展 (問合せ☎042-558-2561 羽村市郷土博物館)	8/26 (火)～31 (日) 10:00～17:00 入場無料	KASURI 一光と風を織る一 工藤いづみ手織作品展	9/16 (火)～21 (日) 10:00～17:00 入場無料		
講座室1	子ども映画会 「がんばれスイミー」「かしのホテル」「オバケちゃん」(予定)	8/10 (日) 10:30～11:30 入場無料	NEW 中高年をいきいきと 過ごすための講座(全4回) ■各回500円	9/13・20・10/4・11 (土) 9:45～11:45 ■本紙p.6参照		
				子ども映画会 「恐竜くんのリサイクル」「てんまのとらやん」「ちびまる子ちゃん」(予定)	10/5 (日) 10:30～11:30 入場無料	
講座室1B	プロに学ぶ photo 作品づくり(全4回)	8/16・23 9/6・20 (土)				
講座室2	パソコン教室	8/1・8・15・22 (金)	パソコン教室	9/5・12・19・26 (金) 10:00～12:00	パソコン教室 10/3・10・17 (金) 9:30～12:00	
	「自分史」書き方入門講座 (第3回)	8/14 (木)	「自分史」書き方入門講座 (第4回)	9/11 (木)	「自分史」書き方入門講座 (最終回) 10/9 (木)	
	ゆとろぎ大恐竜展 8/19 (火)～24 (日) ※詳細は本紙p.4～5参照 ※問合せ☎042-555-1111 羽村市企画課				写真発表のための パソコン操作入門(全3回) ■1,500円(全3回分)	NEW 10/4 (土) 11/24 (月・祝) 12/13 (土) 13:30～16:30
					デジタル写真の基礎を学ぶ II	10/19 (日)
習室2 音楽線			NEW 横笛(篠笛)初心者講習会 ■4,000円(全6回分)+練習用笛(希望者購入)500円	9/3・10・17・10/1・8・15 (水) 19:00～21:00		
創作室1	ゆとろぎにおいでよ! キッズ&ティーンズ☆ チャレンジルーム NEW	8/5 (火)～8 (金) 9:30～12:00 ■本紙p.4参照				
創作室1・2・3	楽しいパステル画	8/5・12 9/2・16 (火)	各教室とも9月で終了です。	NEW 誰でも描ける水彩アート教室 ■8,000円(全12回の受講料+材料費)	10月～09年3月 (各月第1・3火曜) 9:45～11:45	
	日本画初心者教室	8/7・14 9/4・18 (木)				
	陶芸中級者教室	8/3・9 9/6・7・13 (土及び日)				
	油絵初心者教室	8/13・27 9/10・24 (水)				
	押し花アート初級教室	8/1・15 9/5・19 (金)				

※「問合せ」が記載されていないイベントに関するお問合せはゆとろぎで承ります。 ゆとろぎ☎042-570-0707 / 〒205-0003 羽村市緑ヶ丘1-11-5

※「開催時間」が掲載されていない講座・教室は受講の受付を終了しています。

※「パソコン教室」の9月、10月分を受講希望の方は、往復はがきに「講座名・受講者氏名・住所・電話番号」を明記してゆとろぎへ郵送もしくは持参ください。いずれも応募の締切りは開催月の前月15日。

※「写真発表のためパソコン操作入門」及び「横笛初心者講習会」を受講希望の方は、往復はがきに「講座名・受講者氏名・住所・電話番号」を明記してゆとろぎへ郵送もしくは持参ください。応募の締切り：「写真発表のパソコン入門」は9月20日(土)、「横笛初心者講習会」は8月20日(水)。



子育て中のお母さんを応援する ゆとろぎの一時保育

「さくらんぼ」

『ゆとろぎイベントガイド』や『ゆとろぎ通信』などでご紹介しているゆとろぎ主催のコンサートや講座に「マーク」が表示されているのにお気づきでしょうか。

これは、ご紹介している事業、イベントに幼児（1歳半から就学前）を対象とする「一時保育」のサービス（有料）があることを示しています。

幼児をもつ父母のみならず、ゆとろぎが主催する講座や催し物、コンサートなどを安心して、ゆつくりと楽しんでいただくために、お子さんを一時的



「明るくて楽しい『さくらんぼ』が子どもたちを待っています。お母さんもゆとろぎでリフレッシュしてください」と保育士のみなさん。

「いろいろな機会に利用しています。子どもも「さくらんぼ」が楽しみのようで、保育士のみなさんも子どもを覚えてくれていて安心です」といった声も届いています。「さくらんぼ」で知り合ったお母さん同士の交流も生まれ、保育士さんたちも、近い将来、「さくらんぼ」で育った子どもたちがゆとろぎで活躍してくれることを楽しみにしています。

「さくらんぼ」はゆとろぎの主催事業だけでなく、ゆとろぎを使って活動する市民グループ、団体、企業の催しなどでも利用することができます。利用案内・申込み方法など、詳しくは、ゆとろぎ市民の会事務局へお問合せください。

市民の知恵と工夫で生涯学習の新しい可能性を探る

『生涯学習フォーラム』開催

—— 実行委員会の設立へ

羽村市生涯学習センターゆとろぎが開館して3年を迎えました。ゆとろぎの主催事業の多くが、行政とゆとろぎ市民の会の協働で企画運営が行われ、試行錯誤の中で一定の成果を上げています。

ゆとろぎ開館に先立つ1年前、市内の文化団体が集まって、羽村市文化協会が設立され、この6月には、市民の生涯スポーツ推進を目的とする地域型総合スポーツクラブ『はむすぼ』がスタートし、NPO法人羽村市体育協会とともに、羽村市民の文化活動、スポーツ活動の啓発普及が活発に行われています。市民にとっては選択肢が多様化し、身近な場所で生涯学習を実践できる機会が増えてきたことは歓迎すべきことではないで

しょうか。

そこで、ゆとろぎ開館3周年を機に、羽村市教育委員会の主催により、ゆとろぎ市民の会、羽村市文化協会、羽村市体育協会、はむすぼが連携して、羽村市における生涯学習の「新しい可能性」を探るフォーラムを来年2月14日（土）にゆとろぎで開催することになりました。フォーラム開催に向けて、一般市民の方々と交えた実行委員会を設立し、今後の詳細を検討してまいります。関心のある方は是非ご参加ください。

第1回実行委員会
日時 9月6日（土）
午後1時30分から

会場 ゆとろぎ協働室

※会場は変更される場合があります。当日、ゆとろぎ受付でご確認ください。

ノーバディーズ・パーフェクト 「完璧な親なんていない！」

みんなで考えよう！自分にあった子育てのしかた

羽村市子ども家庭支援センターでは、初めてのお子さん（1歳半～3歳）を子育て中の保護者の方々を対象に、下記のように「自分にあった子育てのしかたを見つける」講座を開催します。この講座には、ゆとろぎ保育室「さくらんぼ」での保育（有料）が用意されています。

回	日程	内容	時間・会場
1	9/12(金)	●お互いに知り合う	いずれの回も 10:00～12:00 生涯学習センター ゆとろぎ 2階 講座室1
2	9/19(金)	●話し合いのルールづくり	
3	9/26(金)	●子育て中の悩み・関心事について（子ども・自分自身・家族…）	
4	10/3(金)	●自信を持って子育てするために	
5	10/10(金)	※ティータイムあり！	
6	10/17(金)		

子育てが不安な方、仲間がほしいと思っている方、みんなで専用のテキストを使いながら、お互いの悩みや関心事を話し合いませんか？参加費300円、定員は10名（先着順）です。詳しいお問合せ・お申込みは、羽村市子ども家庭支援センターへ。

☎& FAX 042-578-2882
受付期間：7/22（火）～8/1（金）（土日除く）
受付時間：9:00～17:00

【編集室から】前号でレセプションホールが会議だけでなく、パーティー・宴会など多目的に利用できることをご紹介しました。その料理を担当するレストラン「ナモーレ」が、8月中、ウッドデッキでピヤガーデンを開催することです。夕涼みを兼ねていかが？

【担当者のひとり言】
●市民の会では若造なのに、体のあちこちガタがきてシクシク。梅雨明けすれば元気になるかな？（えくぼ）
△櫻沢さんにお会いして、年齢を感じさせない若々しさに感動！自分もあんな素敵な年の重ね方をしたいと思いました。（関根）

■「イベントガイド」の編集を初担当。多くの助言で5版まで作り替え。勉強になりました。満足いただけただろうか。（長尾）
◇真夏日になることもあるこの頃、ゆとろぎのカフェで一息入れています。平日はゆつたりできて穴場かも……。 （ヒゲタ）
○中国雲南省の僻地に、日本のNPOが支援する少数民族の小学校を訪ねた。経済支援とともに、衛生教育、社会教育の必要性を強く感じた。（ヒラタ）

◆「ゆとろぎ美術館」ってご存知？館内の壁画やスペースを利用して楽しいアートを展示しています。観てね。（ふくさ）
▽ゆとろぎに、来て、観て、楽しい夏休み。（古澤）
▲暑い夏、ゆとろぎに涼みに来て！この夏、ゆとろぎにはわくわく、ドキドキ、楽しいことがいっぱい！です。（堀）

◎「私の生涯学習」でご紹介した櫻沢やス子さん。個展が予想以上の交流を呼び起こし、「ゆとろぎ」の存在を誇らしくに語ってくださったのを聞いて、嬉しくなりました。（村山）
▼恐竜は地球の寒冷化で絶滅した。いま、地球は人間が引き起こした温暖化によって危機に直面している。絶滅のほんとうの原因を恐竜に聞いてみたい。（山本）

□美術展の作品が面白い。まず、見て・聞いて！こんな近くに、あなたの感性を磨くところがある。みなさん、ゆるとぎに来て、体感して。（横田）

ゆとろぎ通信

2008年8月1日改題発行（通巻10号）

Vol.2

発行 ■ 羽村市教育委員会

企画 ■ 羽村市生涯学習センターゆとろぎ
編集 ■ ゆとろぎ協働事業運営市民の会

〒205-0003

羽村市緑ヶ丘1-11-5

0042(570)0707

FAX 042(570)6422

http://www.city.hamura.tokyo.jp

編集 ■ 江久保千英・関根和美・長尾晃・日

下田まや・平田栄一・福佐健一・古

澤義隆・堀茂子・村山利夫・山本豊・

横田轟

羽村市生涯学習センターゆとろぎ

写真 ■ 平田栄一・村山利夫

印刷 ■ (株) 東光社

〒114-0013

東京都北区東田端1-12-19
03(5810)9331



無断転載を断ります。
Copyright ©2008 by YUTOROGI
All rights reserved.